

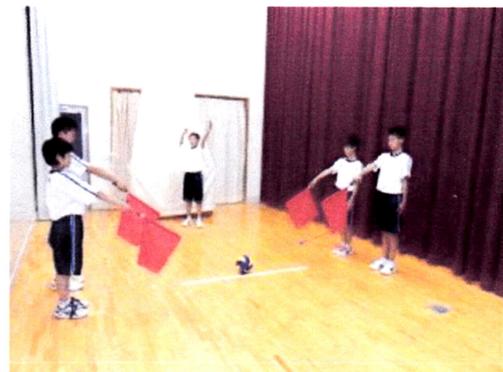
表1

位置	判定者
ア	L1 L2
イ	L1
ウ	L2
エ	L2
オ	L3
カ	L3
キ	L1
ク	L1 L2
ケ	誰も出さない

(3) ボールコンタクト

ボールコンタクトを見に行くのではなく、ライン判定を主に見るように指導する。

- ①相手からの攻撃に対するブロッカー、レシーバーのボールコンタクトを判定する。
- ②ボールコンタクトは、原則として、ボールが落ちたコート側のLJ2人がシグナルを示す。ただし、確実に確認できた場合は、ボールの落ちた反対側のコートのLJがシグナルを出してもかまわない。また、はっきりボールコンタクトと判断できず、ボールがコート外に落ちたら、その担当のLJがアウトのシグナルを示す。
- ③ボールコンタクトがあっても、ボールがコート内に落ちた場合は、インのシグナルを示す。
- ④レシーバーがボールをはじいて、自コート外に出した時は、ボールコンタクトのシグナルを示す。



試合前に、基本姿勢やシグナルなど、審判団で確認する。